

令和2年第9回

幸手市教育委員会定例会会議録

招 集 期 日	令和2年9月15日(火) 午前9時30分					
開 会 場 所	市役所第二庁舎 2階 第2会議室					
開会の日時・宣告者	令和2年9月15日(火) 午前9時30分				山西 実	
閉会の日時・宣告者	令和2年9月15日(火) 午前11時15分				山西 実	
出席 状 況	職 名	氏 名	摘 要	職 名	氏 名	摘 要
	教 育 長	山 西 実	出席	教 育 委 員	満 木 信 吉	出席
	職務代理者	会 田 研 司	出席	教 育 委 員	齊 藤 一 夫	出席
	教 育 委 員	尾 島 紗 緒 里	出席	教 育 委 員	岩 崎 万 紀 子	出席
傍聴人：0人			書 記：大 竹 孝 典・河 口 奈 緒			
議 事 参 与 者	職 名	氏 名	職 名	氏 名		
	教 育 部 長	手 島 秀 明				
	総 務 課 長	服 部 道 春				
	指 導 課 長	堀 越 成 夫				
	社会教育課長	百 瀬 修				

会議事件名	顛末
<p>開 会 午前9時30分</p> <p>日程第1 前回会議録の承認</p> <p>日程第2 協議事項 (新型コロナウイルス感染症対策に係る教育委員会の対応状況について)</p>	<p>教育長 開会を宣する。</p> <p>教育長 令和2年第8回教育委員会定例会の会議録について承認を求める。 ≪質疑≫ 質疑なし。 ≪承認≫ 全員異議なく承認。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策に係る教育委員会の対応状況について、資料等に基づき説明する。</p> <p>教育部長 1 感染者の状況（9月15日現在） 2 感染症予防及び熱中症の対策のための物品等の調達状況について</p> <p>総務課長 感染症対策のための物品の寄贈について</p> <p>指導課長 新型コロナウイルス感染症・学習支援事業について</p> <p>社会教育課長 学校施設の開放の再開について ≪質疑≫</p> <p>岩崎委員 学校教育活動を支援する学習生活支援員の公募方法について伺う。</p> <p>指導課長 市のホームページに募集要項を掲載するとともに、各学校に推薦をお願いした。</p> <p>教育長 7月31日の幸手市議会臨時会で予算可決後に募集を開始し、8月中に公募を行った。学習生活支援員は、学校内で活動していただくことから、学校教育に理解のある方に</p>

お願いしたい。ホームページで公募するとともに、近隣の大学で将来教員を目指している学生に声をかけたり、各学校に推薦をお願いしたりした。しかし、まだ募集人数を満たしていない状況である。

岩崎委員

総務課で購入したマイク付き Web カメラの用途を伺う。

総務課長

教育委員会の事務局職員が、学校や各種団体との会議や教育委員会定例会等をオンラインで行えるよう購入したものである。

齊藤委員

学習生活支援員を 33 人募集して、現在 25 人任用したとの報告があったが、まだ募集しているのか。また、任期はいつまでなのか。

指導課長

引き続き募集している。なお、今年度限りの事業であることから、任期は令和 3 年 3 月 31 日までである。

岩崎委員

運動会や体育祭を非公開で開催する学校が多いが、他の自治体で地元のケーブルテレビが撮影した映像を配信して、家庭で視聴できるようにした事案もあるようなので、幸手市でも動画配信をできないか。

指導課長

吉田小学校が、オンライン配信を検討しているようだが、他校については、未定である。

教育長

今後、個人情報保護の問題や、オンライン配信に係る人的余裕の問題などあるので、すぐに実行することは難しいが、今後の検討課題ではあると思う。

齊藤委員

各企業の皆様から消毒液の寄附をいただいているが、市の予算で購入しなくても足りているのか。

総務課長

消毒液の購入に係る補正予算の配当があり、すでに発注した物は納品されている状況である。そのため、学校現場での不足は無いと認識している。

教育部長

補足だが、予算の額で換算すると小・中学校で調達できる

	<p>消毒液の量は、約 4,500 リットル相当である。総務課に配当された予算と各企業の皆様からいただいた寄附分を合わせると、最大で約 5,500 リットルは小・中学校に調達できる状況である。</p> <p>教育長 直近で、児童・生徒がPCR検査を受けているという情報はあるか。</p> <p>指導課長 7月から集計を始めて昨日までに41件、家族が濃厚接触者となったり、本人に風邪等の症状があつてPCR検査を実施した事案はあつたが、陽性者が発生したのは7月7日の1件だけである。 なお現在、男子1名に発熱があり、病院を受診したところ、念のためPCR検査を実施することとなり、昨日検査して現在、結果を待っている状況である。</p>
<p>日程第3 議 事</p>	<p>教育長 専決報告第12号は人事案件のため、公開することが望ましくないことから「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第7項により、非公開審議とすることについて諮る。</p> <p>教育長及び出席委員 全員異議なし。</p> <p>教育長 非公開を決定する。</p>
<p>議案第34号 令和3年度当初幸手市 小・中学校教職員人事異 動方針について</p>	<p>指導課長 議案書により説明する。 《質疑》</p> <p>満木委員 教職員人事異動の大まかな流れを伺う。</p> <p>指導課長 まず、各教職員の異動希望の有無を把握するため、10月1日に意向調書を配布して、10月中に回収する。その後、東部教育事務所と各市町の教育委員会担当者間で会議を設けて協議・調整を行うとともに、教育長に説明をしながら</p>

ら進めている。

満木委員

教育委員を4年間務めて、市内小・中学校の教職員や指導課の職員は、非常に優秀な方々が集まっていると思った。これは、教育長の力の賜物だと思う。異動方針等のルール作りも大切だと思うが、優秀な教職員を幸手市に確保することがいかに重要かということ、我々や保護者の皆様にも意識していただくことが大事だと思う。

会田職務代理者

来年度の学級数の見通しはどうか。

指導課長

現在、10月1日現在の児童・生徒数見込み調査を行っているため不明である。

会田職務代理者

県でも再任用制度が定着して、定年退職した教職員のほとんどが再任用を希望しているかと思う。そうした中で、再任用希望者と学級数との兼ね合いや、新規採用教職員の採用に、教育委員会も頭を悩ませていると思う。その辺について何かお考えはあるか。

指導課長

ベテラン教員のノウハウを若手教員に伝承していくことは必要であり、各学校にバランス良く配置できるよう考えている。しかし、再任用教職員が年々、増加傾向にあり、若手とのバランスが難しいところだが、来年度も今年度と同程度の新規採用が見込まれるのではないかと現段階では思っている。

尾島委員

「令和3年度当初教職員人事異動方針」の中に、副校長の記載があるが、幸手市に副校長が居たことはあるのか。また、副校長と教頭の違いは何か。

指導課長

幸手市に副校長が居たことはない。なお、基本的には職務上、副校長と教頭に大きな違いは無い。

岩崎委員

この方針は、毎年承認を要するのか。

指導課長

県から示される方針が、若干だが毎年変わる場合があるので、それに合わせて変更するため、毎年承認をいただく

	<p>ものである。</p> <p>《採決》 全員異議なく原案どおり議決。</p>
<p>議案第 35 号 幸手市文化財保護審議会委員の委嘱について</p>	<p>社会教育課長 議案書により説明する。</p> <p>《質疑》 質疑なし。</p> <p>《採決》 全員異議なく原案どおり可決。</p>
<p>議案第 36 号 幸手市公民館運営審議会委員の委嘱について</p>	<p>社会教育課長 議案書により説明する。</p> <p>《質疑》 質疑なし。</p> <p>《採決》 全員異議なく原案どおり可決。</p>
<p>専決報告第 12 号 幸手市教育委員会教育長の専決処理に対する報告について</p>	<p>教育長 非公開とする旨、宣する。</p> <p>総務課長 議案書により説明する。</p> <p>《非公開専決報告の質疑》 質疑なし。</p> <p>教育長 非公開を解除とする旨、宣する。</p>
<p>専決報告第 13 号 幸手市教育委員会教育長の専決処理に対する報告について</p>	<p>指導課長 議案書により説明する。</p> <p>《質疑》 質疑無し。</p>
<p>日程第 4 行政報告 1 教育長報告</p>	<p>教育長</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各種教育長会議等 2 令和 2 年第 3 回幸手市議会定例会 <p>教育部長 令和 2 年第 3 回幸手市議会定例会一般質問（教育委員会</p>

<p>2 事務局からの 主要な報告</p>	<p>部分) について資料により説明する。</p> <p>総務課長 G I G Aスクール構想に係る学校 I C Tの整備について</p> <p>指導課長 1 小学校「林間学校」について 2 小・中学校「修学旅行」について 3 運動会・体育祭の予定 4 9月中旬から10月中旬までの主な行事</p> <p>指導課長（吉田幼稚園） 9月中旬から10月中旬の主な行事</p> <p>社会教育課長（公民館） 1 初心者ヨガ講座 2 介護予防体操講座 3 バトミントン教室 4 修繕工事 5 8月の利用状況</p> <p>社会教育課長（郷土資料館） 1 報告事項 2 今後の事業予定</p> <p>社会教育課長（図書館） 1 報告事項 2 利用状況 3 今後の事業予定 4 予約の多い図書（上位5冊） 5 購入図書リスト</p> <p>社会教育課長（体育施設） 1 利用状況 2 今後の主な利用 について資料により説明する。</p> <p>《質疑》</p> <p>満木委員 幸手市議会定例会で枝久保喜八郎議員から一般質問があった学校制度改革について、小中一貫教育の検討など形式的なシステムを変えるということも非常に大事だと思うが、6－3－3制の学制の中で、子どもたちに何を学ば</p>
----------------------------------	---

せるのか、また、学ぶことの意義が何かということをしつかりと認識させていただきたい。

齋藤孝先生の著書によると、江戸時代の職人の保護者たちは、子どもたちに伝承すべきものについて非常に自信があり、例えば桶職人であれば自分の子どもに対して自分と同じレベルの桶を作れるよう技術を伝承したため、その子どもは経済的に一生困ることは無かった。しかし、現代の保護者は、伝承すべきものに非常に自信がない。義務教育においては、何を伝承すべきなのかを明確に認識すべきだと書いている。

では、義務教育において伝承すべきものとは何かということだが、難しいことを言うと、暗黙知を形式知に変えてそれを身体化する、すなわち知識や技術を習得するにはまず暗黙知、コツを習得し、次に形式知、自分なりにこうすれば良いというのを認識し、これを身体化して無意識の中でもできるようにする、この3段階を通して学ばせることが大事である。また、知識は活字によって示されることから、これらを認識するためには活性化された脳と高度な読解力を6-3-3制の中でしっかりと身に付けて、その上で大学教育や就職におもむきなさいと書いている。

つまり、知識の習得より、知識を習得するための技術を身に付けなければならないことを子どもたちにしっかりと教えていただきたい。

教育長

貴重な御提言として承る。

齊藤委員

現在、東公民館で開催中の初心者ホットヨガ講座は、15人の募集に対して9人参加しているとの報告があったが、追加募集はしているのか。

社会教育課長

全5回でワンクールの講座のため、追加募集は行っていない。

齊藤委員

幸手市議会定例会で、青木章議員から一般質問があったスポーツ都市幸手に関連して要望がある。幸手市の市民体育大会は3部に分かれており、2部の体育協会各支部の運動会と、3部の種目別団体の活動は行われているが、

1部の中央大会が休止となっているため、今一つ盛り上がり欠けていると感じている。是非、復活させていただきたい。

社会教育課長

平成19年度に財政健全化計画を策定した際に中央大会が休止となり、現在に至っている。再開を希望する御意見があったことを踏まえて協議したい。

教育長

財政上の問題で休止となった事業を復活する意義があるのか、また、その運営や準備をどこにお願いするのかという問題もあると思うので、急に復活させることは難しいと思うが、御意見として承りたい。

岩崎委員

幸手駅の東西自由通路で、児童が書いた硬筆や自由研究の展示があったが、子どもたちの作品を、駅を利用する人に見ていただき、認めてもらって褒めてもらうということは、すごく励みになると思うので、大変良い取組だと思う。先月は、地元の芸術家の方が作成したダンボールアートの展示があったが、非常に良い取組なので、幅広く周知していただきたい。

社会教育課長

ステーションギャラリーは、一般の方から公募を行い、1ヶ月単位で展示をしている。広報紙では記事の掲載が間に合わないことから、ホームページで周知を行っている状況である。

教育長

自由通路の所管は秘書課だが、ステーションギャラリーは教育委員会が所管しており、現在の予約状況は、2月が空いているのみで、あとは全て埋まっている状況である。ステーションギャラリーでは、コロナの状況下での「ありがとう作文メッセージ」の展示や、今、お話があった地元の芸術家の方の作品を展示しており、私は新たな文化の拠点が駅になればと思っている。

文化を高める役割を持つ駅というのは近隣市町でも無いものだと思うので、秘書課とも連携を図りながら、駅を利用しない方にも興味を持っていただけるよう広く周知を図っていきたい。

満木委員

G I G Aスクール構想に係る学校情報機器の入札は、どのような競争になるのか。

総務課長

メーカーから直接購入することはできないことから、IT関係の調達業者を指名して、業者間で値段の競争をしていただくことになる。

満木委員

11月末までには学校情報通信ネットワーク環境施設が整備されるとのことだが、端末が整備されるのを待つのではなく、今ある端末を使って児童・生徒や教職員がネットワークを活用する取組を行っていただきたい。

総務課長

G I G Aスクールのネットワークは、現在パソコン教室で使用しているネットワークとは別物であるため、端末を調達する業者には、端末の設定と併せてネットワークへの接続設定をお願いすることになる。

満木委員

端末の調達は、来年1月になるのか。

総務課長

業者の選定はこれからなので未定だが、調達する機種を提供する業者に確認したところ、端末の台数は確保できている。しかし、調達台数が3,700台と多いため、物はあるとしても設定に時間を要することから、納品はもう少し時間がかかるかもしれない。

満木委員

家庭への持ち帰り学習も視野に入れているのか。

総務課長

各家庭のネットワークを使用することも想定した設計を組んでいる。

尾島委員

2点伺う。1点目は、小・中学校の運動会や体育祭のプログラムと、その競技を選んだ理由が分かったら伺う。

2点目は、市のホームページが大変見やすくリニューアルされていたが、いつ変わって、どこが管理しているのか伺う。

指導課長

1点目について、各学校のプログラムは把握していないが、競技の選考に当たっては、新型コロナウイルスの感染

防止を意識して、密にならないような種目を選択しているようである。

総務課長

2点目について、以前は、記事の掲載を希望する課からの依頼により広報担当課がホームページを作成していたが、2018年3月にCMS（コンテンツ・マネジメント・システム）を導入してからは、各課で記事を作成できるようになり、各所属長の決裁後、タイムリーで、より見やすい記事を掲載できるようになった。

教育部長

ホームページをリニューアルした背景だが、過去に幸手市は様々な事業を実施しても、これを情報発信する能力に欠けていた。そこで、情報発信能力を向上する一つの取組として、平成30年度に行った大規模な組織改正に併せてシティプロモーション課を新設した。課を新設する過程で、若い世代にも周知するためにはどうしたら良いかという課題を研究した結果、CMSを導入することになった次第である。また、これに併せてFacebookとTwitterも導入している。

会田職務代理者

2点お願いがある。1点目は、幸手市議会定例会で、坂本達夫議員から一般質問があった新型コロナウイルス陽性者への誹謗中傷対策についてだが、学校や教育委員会がきめ細やかな対策をさせていただいており、非常にありがたいと思った。新規の感染者が発生しないことが一番良いが、万が一発生しても誹謗中傷が起きないように引き続き対策をお願いしたい。

2点目は、運動会や体育祭、林間学校や修学旅行の実施方法や開催の有無に差異があり、不満に思われる市民の方がいるかもしれないが、この方針を決定するまでには校内で教職員が協議を重ね、保護者の御理解も得た上で決定したことだと思うので、私たちはこの決定を支持したい。コロナの状況下で、校長をはじめ、教職員の心労は絶えないと思うが、適切な判断をして素晴らしい教育活動を継続していただいていることに感謝していることを機会があったらお伝えいただきたい。

岩崎委員

新型コロナウイルスの影響で、修学旅行の時期が変更にな

<p>日程第 5 その他 1 次回定例会の 日程</p> <p>2 次回の協議事項</p> <p>3 教育委員の異動 について</p> <p>閉 会 午前 11 時 15 分</p>	<p>なったことに伴う宿泊先の変更や、感染対策でバスの台数を増やしたりと、やりくりが大変だと思うが、予算をオーバーした分は、保護者負担となるのか。</p> <p>指導課長 旅行会社を通じて計画しているので、宿泊施設については、予算の範囲内となるよう調整いただいていると思う。また、バスについては密にならないよう、例えば中型バスを大型バスに変更するとか、大型バス 1 台を中型バス 2 台に変更するといった工夫を凝らしていると思う。G o T o トラベルキャンペーンを活用する学校もあるようである。</p> <p>各委員の意見を調整した結果、10 月の定例会については、次のとおり決定する。</p> <p>第 10 回教育委員会定例会 日時 令和 2 年 10 月 13 日 (火) 午前 9 時 30 分 場所 市役所第二庁舎 2 階 第 1 会議室 A</p> <p>総務課長 小中一貫教育の先進地事例の取組を研究するため、八潮市教育委員会より講師をお招きし、御講義いただいた上で協議することとする。</p> <p>教育長 満木委員・齋藤委員の任期満了に伴う退任報告をする。 満木委員・齋藤委員 退任にあたり御挨拶をいただく。</p> <p>教育長 閉会を宣す。</p>
---	---

<p>ほか特に重要 と認める事項</p>	<p>な し</p>
	<p>上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p style="text-align: right;">令和2年10月13日</p> <p style="text-align: center;">教 育 長 山 西 実</p> <p>署名</p> <p style="text-align: center;">署 名 委 員 尾 島 紗 緒 里</p>